

「ポケットパーク整備計画」

News Letter Vol.1

第1回

ワークショップを開催しました

平成26年11月7日(金)、まちづくりステーション小名浜にて、本町通り(県道小名浜四倉線)と(仮称)竹町通りの交差点に整備を予定しているポケットパーク等について、小名浜まちなか賑わいづくりプロジェクト委員会陸分科会のみなさんを主体とするワークショップを、県がいわき市と共に開催し、アイデアや意見を出し合いました。

フィールドワーク(現地確認)

ワークショップを始める前に参加者のみなさんと、通り及びその周辺の課題や利活用構想イメージづくりのため、まち歩きをして現地確認を行いました。



ワークショップ「整備計画のアイデア抽出」



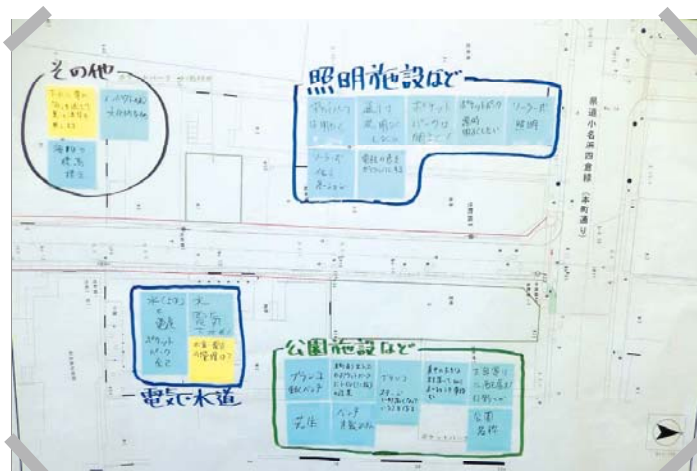
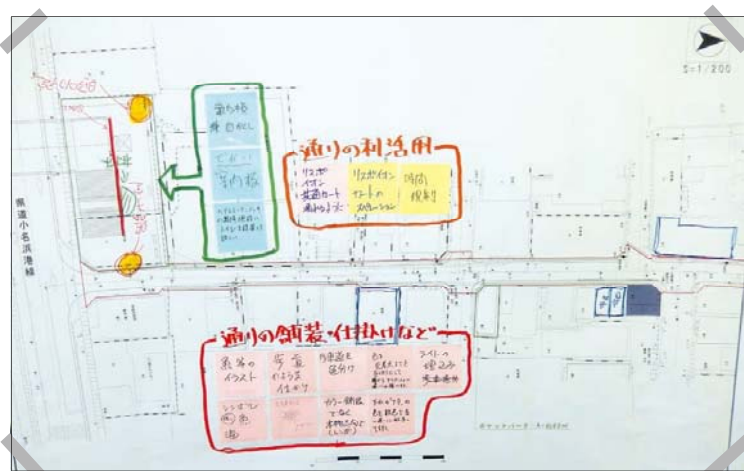
フィールドワーク(現地確認)の後は参加者のみなさんで整備計画のアイデアや地域の課題など、様々な意見を提案していただきました

意見交換

最後にみなさんの意見やアイデアを整理し、整備計画の具現化へ向けて活発な意見交換が行われました。



ワークショップで出されたアイディアや意見は、ポストイットに書いて直接図面に貼り付けていきました。



ワークショップで出された主な意見・アイディアなど

ポケットパーク

- ポケットパークは明るくしたい
- ポケットパーク全てに水道、電気、トイレがほしい
- ステージを作ってほしい
- 広場の舗装は、お年寄りに優しい土系舗装、芝生などにしたい
- お年寄りが多いので休憩場所（ベンチや日陰など）を考えてほしい
- シンボルツリーとその下にサークルベンチを設置したい
- 大きい案内板をつくってほしい
- シンボルツリーにイルミネーションができるようにしたい
- ブランコ、動くベンチ、パターゴルフ等を設置してほしい

通り

- 通りのゾーンを決めてゾーンごとに違ったデザインにはどうか
- カラー舗装などではなく、レンガなど本物志向の舗装にしたい
- レンガ舗装にして歩道と思わせる工夫はどうか（車をあまりいれたくない）
- 通行車両の時間規制を設けてはどうか
- 足元灯やライトの埋込みをして通りを明るくしたい
- 交差点部分はマス目になるようにしたい
- 下水の「フタ」の色を数色で互い違いに配置していく

その他（しかけなど）

- リスポ～イオン間は共通カート通れるようにしたい
- 標高・海拔などがわかるように、電柱などに表示してはどうか
- 電柱の色をカラフルにしてはどうか
- インパクトのある文化的なものを置きたい

次回は、11月26日（水）18：30 よりまちづくりステーション小名浜で今回出された意見をもとに作成した具体的な整備プラン案について確認し、話し合ってください。

ご意見・お問い合わせは

福島県いわき建設事務所 企画管理部 企画調査課 〒970-8026 いわき市平字梅本町 15 番地
TEL : 0246-24-6143 FAX : 0246-24-6058